

国土交通経済（平成14年6月・7月分）の概況

【公共工事受注（7月）】

～総じて低調に推移。

← 工事受注額は前年同月比 15.2%増加（2ヶ月ぶり、4-7月累計は前年同期比 2.5%減少）。
大手 50 社受注額は同 5.2%減少（2ヶ月連続、4-7月累計は同 9.2%減少）。

【住宅建設（7月）】

～基調としては弱含み。

← 新設住宅着工戸数は、総計 96,245 戸で前年同月比 6.7%減少（3ヶ月ぶり）となった。
季節調整済み年率換算値は 113 万 6 千戸で、前月比 3.1%増加。

【民間非住宅建設（7月）】

～基調としては減少している。

← 民間設備投資の先行指標である民間非居住用建築物着工床面積は、店舗は増加したものの事務所・工場・倉庫は減少したため、全体で前年同月比 17.5%減少（2ヶ月連続）。

【貨物交通（6月・7月）】

（1）国内輸送

～トラック、航空、鉄道いずれも減少している。

← トラック（特積）は、6月前年同月比 8.5%減少（18ヶ月連続）、トラック（一般）は、6月同 2.9%減少（17ヶ月連続）となった。一方、宅配は、6月同 10.2%増加（6ヶ月連続）となった。
航空（速報：3社）は、7月同 8.7%減少（18ヶ月連続）。鉄道は、7月同 4.2%減少（12ヶ月連続）。

（2）国際輸送

～航空は輸出が増加幅を拡大し、輸入も増加に転じた。

← 外国航空会社を含む航空貨物量（速報：成田・関空調べ）は、輸出が7月前年同月比 34.9%増加（4ヶ月連続）となり、輸入も、6月同 0.1%減少の後、7月は同 3.0%増加に転じた。我が国航空会社の輸送量（速報5社：輸出＋輸入）は、7月同 21.9%増加（5ヶ月連続）となった。

【旅客交通（6月・7月）】

～鉄道、国際航空、国内航空いずれも減少している。

← 鉄道は、JR6社が6月前年同月比 1.1%減少（3ヶ月連続）、民鉄は、6月同 1.3%減少（3ヶ月連続）となった。航空は、国際航空（邦社）が7月同 8.3%減少（11ヶ月連続）、国内航空（速報：9社）は、7月同 2.1%減少（4ヶ月連続）となった。

【観光（7月）】

～海外旅行取扱額、国内旅行取扱額いずれも減少している。

← 海外旅行取扱額（主要50社）は、7月前年同月比 11.9%減少（11ヶ月連続）となった。出国日本人数は、7月同 11.1%減少（11ヶ月連続）となった。
なお、入国外客数は、7月同 8.0%増加（6ヶ月連続）となっている。
国内旅行取扱額（主要50社）は、7月同 4.9%減少（5ヶ月連続）となった。